

中学 3 年かんたん英語マスター改訂版 (文法編)

月	番	内容	New Horizon	点数	確認した日					解答	印刷
3	1	be 動詞/進行形/be going to		/	/	/	/	/	/	5	
	2	can/will/must		/	/	/	/	/	/	6	
	3	一般動詞/三人称単数/一般過去		/	/	/	/	/	/	7	
	4	命令文/have to/has to		/	/	/	/	/	/	8	
	5	複数形①②/五文型		/	/	/	/	/	/	9	
	6	前置詞/There is/There are		/	/	/	/	/	/	10	
	7	疑問詞①②/感嘆文		/	/	/	/	/	/	11	
	8	不定詞①②③		/	/	/	/	/	/	12	
	9	疑問詞+不定詞/天気/接続詞		/	/	/	/	/	/	13	
		10	比較①/比較②/比較③		/	/	/	/	/	/	14
4	11	受け身①	3年 Unit0	点	/	/	/	/	85	15	
	12	受け身②	3年 Unit0	点	/	/	/	/	86	16	
	13	受け身③	3年 Unit0	点	/	/	/	/	87	17	
5	14	SVOC の文	3年 Unit1	点	/	/	/	/	88	18	
	15	現在完了経験①	3年 Unit1	点	/	/	/	/	89	19	
	16	現在完了経験②	3年 Unit1	点	/	/	/	/	90	20	
6	17	現在完了完了①	3年 Unit2	点	/	/	/	/	91	21	
	18	現在完了完了②	3年 Unit2	点	/	/	/	/	92	22	
	19	現在完了継続①	3年 Unit2	点	/	/	/	/	93	23	
	20	現在完了継続②	3年 Unit2	点	/	/	/	/	94	24	
	21	現在完了進行形	3年 Unit2	点	/	/	/	/	95	25	
	22	構文	3年 Unit2	点	/	/	/	/	96	26	
7	23	to 不定詞	3年 Unit3	点	/	/	/	/	97	27	
	24	原形不定詞	3年 Unit3	点	/	/	/	/	98	28	
	25	比較級	3年 Read1	点	/	/	/	/	99	29	
9	26	現在分詞	3年 Unit4	点	/	/	/	/	100	30	
	27	過去分詞	3年 Unit4	点	/	/	/	/	101	31	
	28	間接疑問文	3年 Unit4	点	/	/	/	/	102	32	
10	29	関係代名詞①	3年 Unit5	点	/	/	/	/	103	33	
	30	関係代名詞②	3年 Unit5	点	/	/	/	/	104	34	
	31	関係代名詞③	3年 Unit5	点	/	/	/	/	105	35	
11	32	仮定法①	3年 Unit6	点	/	/	/	/	106	36	
	33	仮定法②	3年 Unit6	点	/	/	/	/	107	37	
	34	仮定法③	3年 Unit6	点	/	/	/	/	108	38	
12	35	受け身①②/SVOC の文		/	/	/	/	/	/	39	
	36	現在完了①②③		/	/	/	/	/	/	40	
	37	to 不定詞/原形不定詞/比較級		/	/	/	/	/	/	41	
	38	現在分詞/過去分詞/間接疑問文		/	/	/	/	/	/	42	
	39	関係代名詞①②③		/	/	/	/	/	/	43	
	40	仮定法①②③		/	/	/	/	/	/	44	

文法編に出てくる単語リスト

文法編では、文法の理解に集中するため、単語は見ながら進めてもいいです。(単語は単語編でしっかり覚えます。)

代名詞

私	私は(I)	私の(my)	私を/に(me)	私のもの(mine)
私達	私達は(we)	私達の(our)	私達を/に(us)	私達のもの(ours)
あなた	あなたは(you)	あなたの(your)	あなたを/に(you)	あなたのもの(yours)
彼	彼は(he)	彼の(his)	彼を/に(him)	彼のもの(his)
彼女	彼女は(her)	彼女の(her)	彼女を/に(her)	彼女のもの(hers)
彼ら	彼らは(they)	彼らの(their)	彼らを/に(them)	彼らのももの(theirs)
もの(単数)	これは(this)	あれは(that)	それは(it)	その(the)
もの(複数)	これらは(these)	あれらは(those)	それらは(they)	それらを(them)

人

お父さん(father)	お母さん(mother)	兄弟(brother)	姉妹(sister)	息子(son)
娘(daughter)	man(男性)	woman(女性)	男の子(boy)	女の子(girl)
先生(teacher)	学生(student)	医者(doctor)	歌手(singer)	選手(player)

数字

1(one)	2(two)	3(three)	4(four)	5(five)
6(six)	7(seven)	8(eight)	9(nine)	10(ten)
1番目の(first)	2番目の(second)	3番目の(third)	4番目の(fourth)	5番目の(fifth)
6番目の(sixth)	7番目の(seventh)	8番目の(eighth)	9番目の(ninth)	10番目の(tenth)

時

年(year)	月(month)	週(week)	日(day)	時間(hour)
分(minute)	日曜(Sunday)	月曜(Monday)	火曜(Tuesday)	水曜(Wednesday)
木曜(Thursday)	金曜(Friday)	土曜(Saturday)	1月(January)	2月(February)
3月(March)	4月(April)	5月(May)	6月(June)	7月(July)
8月(August)	9月(September)	10月(October)	11月(November)	12月(December)

不規則動詞	現在形	過去形	過去分詞形	不規則動詞	現在形	過去形	過去分詞形
会う	meet	met	met	知っている	know	knew	known
出発する	leave	left	left	話す	speak	spoke	spoken
言う	tell	told	told	書く	write	wrote	written
作る	make	made	made	食べる	eat	ate	eaten
持っている	have	had	had	行く	go	went	gone
聞く	hear	heard	heard	泳ぐ	swim	swam	swum
売る	sell	sold	sold	飲む	drink	drank	drunk
買う	buy	bought	bought	歌う	sing	sang	sung
教える	teach	taught	taught	走る	run	ran	run
読む	read	read	read	来る	come	came	come

文法編に出てくる単語リスト (五十音順)

文法編では、文法の理解に集中するため、単語は見ながら進めてもいいです。(単語は単語編でしっかり覚えます。)

あ行	会う(meet)	開ける(open)	明日(tomorrow)	新しい(new)
雨の(rainy)	アメリカ(America)	歩く(walk)	言う(tell)	家(house)
行く(go)	いくつかの(some)	医者(doctor)	忙しい(busy)	いつ(when)
犬(dog)	今(now)	色(color)	歌(song)	歌う(sing)
腕時計(watch)	売る(sell)	映画(movie)	英語(English)	演奏する(play)
おいしい(delicious)	終わる(finish)	大きい(big)	お母さん(mother)	お金(money)
教える(teach)	お父さん(father)	男の子(boy)	訪れる(visit)	踊る(dance)
面白い(interesting)	泳ぐ(swim)	オレンジ(orange)	音楽(music)	女の子(girl)
か行	買う(buy)	書く(write)	学生(student)	悲しい(sad)
カナダ(Canada)	かばん(bag)	科目(subject)	かわいい(cute)	簡単な(easy)
木(tree)	聞く(hear)	危険な(dangerous)	ギター(guitar)	昨日(yesterday)
決める(decide)	牛乳(milk)	兄弟(brother)	切る(cut)	空腹な(hungry)
グラス(glass)	車(car)	言語(language)	コーヒー(coffee)	ここに(here)
さ行	さくらんぼ(cherry)	サッカー(soccer)	寒い(cold)	皿(dish)
試合(game)	幸せな(happy)	仕事(job)	知っている(know)	しばしば(often)
姉妹(sister)	閉める(close)	週(week)	宿題(homework)	出身(from)
出発する(leave)	上手に(well)	女性(woman)	知らせ(news)	数学(math)
好き(like)	ステージ(stage)	スポーツ(sport)	住む(live)	する(play)
生徒(student)	背が高い(tall)	先生(teacher)	全然~ない(any)	そこに(there)
た行	滞在する(stay)	大好きな(favorite)	大切な(important)	たくさんの(many)
楽しい(fun)	楽しむ(enjoy)	食べ物(food)	食べる(eat)	たまご(egg)
試す(try)	誰(who)	男性(man)	昼食(lunch)	朝食(breakfast)
使う(use)	疲れた(tired)	月(month)	机(desk)	作る(make)
強い(strong)	手紙(letter)	手伝う(help)	テニス(tennis)	テレビ(TV)
ドア(door)	時(time)	時々(sometimes)	どこで(when)	どちら(which)
年(year)	図書館(library)	どの位(how)	トマト(tomato)	友達(friend)
な行	何(what)	日本(Japan)	日本語(Japanese)	人気の(popular)
願い(wish)	ねこ(cat)	熱心に(hard)	~の上に(on)	~の下に(under)
~のそばに(by)	望む(want)	~の中に(in)	~の近くに(near)	飲む(drink)
は行	箱(box)	運ぶ(carry)	始める(start)	場所(place)
走る(run)	バスケットボール(basketball)	働く(work)	話す(speak)	速く(fast)
晴れの(sunny)	日(day)	ピアノ(piano)	必要だ(need)	必要な(necessary)
左(left)	ひまな(free)	ふだん(usually)	フルート(flute)	部屋(room)
ペン(pen)	ベンチ(bench)	勉強する(study)	ほしい(want)	本(book)
ま行	曲がる(turn)	街(city)	祭り(festival)	窓(window)
右(right)	水(water)	見せる(show)	見る(watch)	難しい(difficult)
息子(son)	娘(daughter)	もし~なら(if)	持っている(have)	物語(story)
や行	野球(baseball)	山(mountain)	やめる(stop)	友好的な(friendly)
夕食(dinner)	有名な(famous)	良い(good)	読む(read)	夜(night)
ら行	ラケット(racket)	料理する(cook)	りんご(apple)	練習する(practice)

19	現在完了継続①	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit2	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

have(has)+過去分詞形は「ずっと~している」という意味もあり、for~(~間)や since~(~から)が文末につきます。

例) They have lived in Japan for 5 years. 「彼らは日本に5年間ずっと住んでいます」

例) She has lived in Japan since last year. 「彼女は日本に昨年からずっと住んでいます」

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	They have studied English for 3 years.	racket	ラケット
		car	車
②	He has studied English since last year.	father	父
		last	前の
③	We have worked in Japan for 5 months.	year	年
		month	月
④	She has worked in Japan since last month.	week	週
		studied	study の過分
⑤	I have spoken Japanese for 6 weeks.	worked	work の過分
		used	use の過分
⑥	My mother has spoken Japanese since 2020.	wanted	want の過分
		spoken	speak の過分

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①私は ③このラケットを ④昨年から ②ずっと使っています。
②	①彼女は ③このラケットを ④昨年から ②ずっと使っています。
③	①私達は ③日本に ④7 か月間 ②ずっと住んでいます。
④	①彼は ③日本に ④7 か月間 ②ずっと住んでいます。
⑤	①彼らは ③英語を ③先月から ②ずっと話しています。
⑥	①花子は ③英語を ③先月から ②ずっと話しています。
⑦	①あなたは ③この車を ④2 年間 ②ずっと欲しがっています。
⑧	①私の父は ③この車を ④2 年間 ②ずっと欲しがっています。
⑨	①私は ③東京で ④先週から ②ずっと働いています。
⑩	①けんは ③東京で ④先週から ②ずっと働いています。

20	現在完了継続②	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit2	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

have+過去分詞形の have に not をつけると否定文に、Have を文頭に置くと疑問文になります。

例) They haven't lived in Japan for 5 years. 「彼らは日本に5年間ずっと住んでいません」

例) Has she lived in Japan since last year? → Yes, she has. / No, she hasn't.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	They have used this desk since 1973.	desk	机
		math	数学
②	They haven't used this desk since 1973.	Japanese	日本語
		America	アメリカ
③	Have they used this desk since 1973?	last	前の
		year	年
④	He has studied math for 10 years.	month	月
		week	週
⑤	He hasn't studied math for 10 years.	used	use の過分
		studied	study の過分
		lived	live の過分
⑥	Has he studied math for 10 years?	spoken	speak の過分

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼らは ③アメリカに ④先月から ②ずっと住んでいます。
②	①彼らは ③アメリカに ④先月から ②ずっと住んでいません。
③	②彼らは ④アメリカに ⑤先月から ③ずっと住んで ①いますか。
④	(③の疑問文に「はい」と答える。)
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。)
⑥	①彼女は ③日本語を ④3週間 ②ずっと話しています。
⑦	①彼女は ③日本語を ④3週間 ②ずっと話していません。
⑧	②彼女は ④日本語を ⑤3週間 ③ずっと話して ①いますか。
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。)
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。)

23	to 不定詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit3	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

[It is~(for+目的語)+to...]で「(目的語にとって)…することは~だ」という意味です。目的語が見つからない場合もあります。

例) It is easy for me to speak English. 「私にとって英語を話すことは簡単です」

[want/ask/tell+目的語+to...]で「目的語に…するように望む/頼む/言う」という意味です。例) I want you to study.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	It is interesting to read a book.	read	読む
		swim	泳ぐ
②	It is interesting for me to read a book.	practice	練習する
		write	書く
③	It is difficult for us to swim.	told	tell の過去形
		interesting	おもしろい
④	I want him to speak Japanese.	difficult	難しい
		easy	簡単な
⑤	I asked him to speak Japanese.	us	私達に
		him	彼に
⑥	I told him to speak Japanese.	her	彼女に
		them	彼らに

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①(それは) ④数学を勉強することは ③難しい ②です。
②	①(それは) ⑤数学を勉強することは ④私にとって ③難しい ②です。
③	①(それは) ④ピアノを演奏することは ③簡単 ②です。
④	①(それは) ⑤ピアノを演奏することは ④彼にとって ③簡単 ②です。
⑤	①私は ③彼らに ④テニスを練習するように ②望みます。
⑥	①私は ③彼らに ④テニスを練習するように ②頼みました。
⑦	①私は ③彼らに ④テニスを練習するように ②言いました。
⑧	①私は ③彼女に ④英語を書くように ②望みます。
⑨	①私は ③彼女に ④英語を書くように ②頼みました。
⑩	①私は ③彼女に ④英語を書くように ②言いました。

24	原形不定詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit3	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

let+目的語+動詞の原形で「目的語に～させる(許可)」という意味です。例) I let him play soccer.

make+目的語+動詞の原形で「目的語に～させる(強制)」という意味です。例) I made him study math.

help+目的語+動詞の原形で「目的語が～するのを手伝う」という意味です。例) I helped him make lunch.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	I let them drink milk.	read	読む
		write	書く
②	I let them use the desk.	swim	泳ぐ
		run	走る
③	I made them clean the room.	walk	歩く
		work	働く
④	I made them write English.	carry	運ぶ
		teach	教える
⑤	I helped them live in Japan.	wash	洗う
		clean	掃除する
⑥	I helped them speak English.	drink	飲む
		eat	食べる

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①私は ③彼に ④泳ぐのを ②させました。(泳ぎたがっているのを許可した)
②	①私は ③彼に ④(1冊の)本を読むのを ②させました。(読みたがっているのを許可した)
③	①私は ③彼に ④ピアノを演奏するのを ②させました。(演奏したがっているのを許可した)
④	①私は ③彼に ④走るのを ②させました。(走りたくないのを命令した)
⑤	①私は ③彼に ④働くのを ②させました。(働きたくないのを命令した)
⑥	①私は ③彼に ④その車を洗うのを ②させました。(洗いたくないのを命令した)
⑦	①私は ③彼が ④歩くのを ②手伝いました。
⑧	①私は ③彼が ④食べるのを ②手伝いました。
⑨	①私は ③彼が ④日本語を教えるのを ②手伝いました。
⑩	①私は ③彼が ④その机を運ぶのを ②手伝いました。

26	現在分詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit4	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

動詞にingをつけた形を現在分詞形といい、**名詞+現在分詞形**で「~している〇〇」という意味です。

例) I know the boy studying math. 「私は数学を勉強しているその男の子を知っています。」

英文を作る時は、まず**名詞+現在分詞形**の部分をAと置いて考えましょう。例) 私は Aを知っています。→ I know A.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	The girl watching TV is Hanako.	boy	男の子
		girl	女の子
②	Hanako is the girl watching TV.	student	学生
		sister	妹
③	I know the girl watching TV.	English	英語
		Japanese	日本語
④	The student playing the piano is Ken.	know	知っている
		watch	見る
⑤	Ken is the student playing the piano.	play	演奏する
		speak	話す
⑥	I know the student playing the piano.	write	書く
		who	誰

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①英語を話しているその男の子は ③海斗 ②です。
②	①海斗は ③英語を話しているその男の子 ②です。
③	①私は ③英語を話しているその男の子を ②知っています。
④	②あなたは ④英語を話しているその男の子を ③知っています ①か。
⑤	③英語を話しているその男の子は ①誰 ②ですか。
⑥	①日本語を書いているその女の子は ③私の妹 ②です。
⑦	①私の妹は ③日本語を書いているその女の子 ②です。
⑧	①私は ③日本語を書いているその女の子を ②知っています。
⑨	②あなたは ④日本語を書いているその女の子を ③知っています ①か。
⑩	③日本語を書いているその女の子は ①誰 ②ですか。

27	過去分詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit4	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

名詞+過去分詞形で「~された〇〇」という意味です。

例) This is the letter written by him. 「これは彼によって書かれた手紙です。」

英文を作る時は、まず名詞+過去分詞形の部分をAと置いて考えましょう。例) これはAです。→ This is A.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	This is a car made in Japan.	car	車
		racket	ラケット
②	A car made in Japan is good.	book	本
		bag	かばん
③	I want a car made in Japan.	used	使われた
		made	作られた
④	This is a racket used by him.	written	書かれた
		expensive	高価な
⑤	A racket used by him is expensive.	difficult	難しい
		by her	彼女によって
⑥	I want a racket used by him.	in English	英語で
		where	どこ

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①英語で書かれたその本は ③難しい ②です。
②	①これが ③英語で書かれたその本 ②です。
③	①私は ③英語で書かれたその本が ②好きです。
④	②あなたは ④英語で書かれたその本が ③好きです ①か。
⑤	③英語で書かれたその本は ①どこ ②ですか。
⑥	①彼女によって作られたそのかばんは ③高価 ②です。
⑦	①これが ③彼女によって作られたそのかばん ②です。
⑧	①私は ③彼女によって作られたそのかばんが ②ほしいです。
⑨	②あなたは ④彼女によって作られたそのかばんが ③ほしいです ①か。
⑩	③彼女によって作られたそのかばんは ①どこ ②ですか。

32	仮定法①	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit6	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

I wish+主語+動詞の過去形は「〇〇が～であることを私は望む」という意味で、現実の反対を表します。自然な日本語では「〇〇が～ならいいのになあ」と訳します。例) I wish I had a car. 「車を持っていたらいいのになあ」
be 動詞は主語に関係なく were を使います。例) I wish I were a teacher. 「私が先生だったらいいのになあ」

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	I wish I had a racket.	student	学生
		doctor	医者
②	I wish I knew him.	swim	泳ぐ
		sing	歌う
③	I wish I could speak English.	had	have の過去形
		knew	know の過去形
		could	can の過去形
④	I wish I could run fast.	rich	金持ちの
		free	ひまな
⑤	I wish I were rich.	famous	有名な
		fast	速く
⑥	I wish I were a bird.	well	上手に

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①私は ③私が(1つの)家を持つことを ②望みます。(私が家を持っていたらいいのになあ)
②	①私は ③私が日本に住むことを ②望みます。(私が日本に住んでいたらいいのになあ)
③	①私は ③私が彼の家を知っていることを ②望みます。(私が彼の家を知っていたらいいのになあ)
④	①私は ③私が速く泳ぐことができることを ②望みます。(私が速く泳ぐことができたらいいのになあ)
⑤	①私は ③私が日本語を書くことができることを ②望みます。(私が日本語を書くことができたらいいのになあ)
⑥	①私は ③私が上手に歌うことができることを ②望みます。(私が上手に歌うことができたらいいのになあ)
⑦	①私は ③私がひまであることを ②望みます。(私がひまだったらいいのになあ)
⑧	①私は ③私が有名であることを ②望みます。(私が有名だったらいいのになあ)
⑨	①私は ③私が(1人の)医者であることを ②望みます。(私が医者だったらいいのになあ)
⑩	①私は ③私が(1人の)学生であることを ②望みます。(私が学生だったらいいのになあ)

33	仮定法②	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit6	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

「If+主語+動詞の過去形」は「もし〇〇が～なら」という意味で、現実の反対を表します。

この文の後半部分には、could「～できるのに」や would「～でしょう」のような助動詞の過去形を使います。

例) If I were in Japan, I could meet you. 「もし私が日本にいるなら、私はあなたに会うことができるのに」

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	If I had a racket, I could play tennis.	money	お金
		singer	歌手
②	If I knew him, I would meet him.	the sea	海
		channel	チャンネル
③	If I could speak English, I would visit America.	save	節約する
		be	なる
④	If I could run fast, I would join the game.	help	助ける
		start	始める
⑤	If I were rich, I could buy this car.	meet	会う
		fly	飛んでいく
⑥	If I were a bird, I would fly to Japan.	here	ここで
		hard	熱心に

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①もし私が(1つの)家を持っているなら、②私は ④お金を ③節約することができるのに。(現実には持っていない)
②	①もし私が日本に住んでいるなら、②私は ④彼女に ③会うでしょう。(現実には住んでいない)
③	①もし私が彼の家を知っているなら、②私は ④彼を ③訪れることができるのに。(現実には知らない)
④	①もし私が速く泳ぐことができるなら、②私は ④海に ③行くでしょう。(現実には速く泳げない)
⑤	①もし私が日本語を書くことができるなら、②私は ④ここで ③働くでしょう。(現実には日本語を書けない)
⑥	①もし私が上手に歌うことができるなら、②私は ④(1人の)歌手に ③なるでしょう。(現実には上手に歌えない)
⑦	①もし私がひまであるなら、②私は ④英語を ③勉強することができるのに。(現実にはひまではない)
⑧	①もし私が有名であるなら、②私は ④(1つの)Youtubeチャンネルを ③始めるでしょう。(現実には有名ではない)
⑨	①もし私が(1人の)医者であるなら、②私は ④彼を ③助けることができるのに。(現実には医者ではない)
⑩	①もし私が(1人の)学生であるなら、②私は ④熱心に ③勉強するでしょう。(現実には学生ではない)

38	現在分詞/過去分詞/間接疑問文	1日後、3日後、7日後、10日後、30日後に確認。				
		/	/	/	/	/

英語の列を隠して、日本語を英語にできるかチェックし、○×を書きましょう。×になったところは○になるまで確認しましょう。

動詞に ing をつけた形を現在分詞形といい、**名詞+現在分詞形**で「~している〇〇」という意味です。

例) I know the boy studying math. 「私は数学を勉強しているその男子を知っています。」

英文を作る時は、まず**名詞+現在分詞形**の部分で A と置いて考えましょう。例) 私は A を知っています。→ I know A.

①	<u>今走っているその少年</u> はケンです。	<u>The boy running now</u> is Ken.				
②	ケンは <u>今走っているその少年</u> です。	Ken is <u>the boy running now</u> .				
③	私は <u>今走っているその少年</u> を知っています。	I know <u>the boy running now</u> .				
④	あなたは <u>今走っているその少年</u> を知っていますか。	Do you know <u>the boy running now</u> ?				
⑤	<u>今走っているその少年</u> は誰ですか。	Who is <u>the boy running now</u> ?				
⑥	<u>英語を話しているその少女</u> は私の妹です。	<u>The girl speaking English</u> is my sister.				
⑦	私の妹は <u>英語を話しているその少女</u> です。	My sister is <u>the girl speaking English</u> .				
⑧	私は <u>英語を話しているその少女</u> が好きです。	I like <u>the girl speaking English</u> .				
⑨	あなたは <u>英語を話しているその少女</u> が好きですか。	Do you like <u>the girl speaking English</u> ?				
⑩	<u>英語を話しているその少女</u> は何才ですか。	How old is <u>the girl speaking English</u> ?				

名詞+過去分詞形で「~された〇〇」という意味です。

例) This is the letter written by him. 「これが彼によって書かれたその手紙です。」

英文を作る時は、まず**名詞+過去分詞形**の部分で A と置いて考えましょう。例) これは A です。→ This is A.

①	<u>日本で作られたその車</u> は良いです。	<u>The car made in Japan</u> is good.				
②	これが <u>日本で作られたその車</u> です。	This is <u>the car made in Japan</u> .				
③	私は <u>日本で作られたその車</u> が好きです。	I like <u>the car made in Japan</u> .				
④	あなたは <u>日本で作られたその車</u> が好きですか。	Do you like <u>the car made in Japan</u> ?				
⑤	<u>日本で作られたその車</u> はどこですか。	Where is <u>the car made in Japan</u> ?				
⑥	<u>彼女に書かれたその本</u> は難しいです。	<u>The book written by her</u> is difficult.				
⑦	これが <u>彼女に書かれたその本</u> です。	This is <u>the book written by her</u> .				
⑧	私は <u>彼女に書かれたその本</u> を買いました。	I bought <u>the book written by her</u> .				
⑨	あなたは <u>彼女に書かれたその本</u> を買いましたか。	Did you buy <u>the book written by her</u> ?				
⑩	<u>彼女に書かれたその本</u> はどちらですか。	Which is <u>the book written by her</u> ?				

what(何)、which(どちら)、when(いつ)、where(どこ)、why(なぜ)、how(どのように)などを疑問詞といいます。

普通、疑問詞には疑問文がつきます。例) Where does he run? 「どこで彼は走りますか」

疑問詞+主語+動詞で「~のか」という意味です。例) I know where he runs. 「私はどこで彼が走るのか知っています。」

①	私は <u>どちらを彼らが食べるのか</u> 知っています。	I know <u>which they eat</u> .				
②	私は <u>どこで彼らが食べるのか</u> 知っています。	I know <u>where they eat</u> .				
③	私は <u>いつを彼らが食べるのか</u> 知っています。	I know <u>when they eat</u> .				
④	私は <u>なぜ彼らが食べるのか</u> 知っています。	I know <u>why they eat</u> .				
⑤	私は <u>何時に彼らが食べるのか</u> 知っています。	I know <u>what time they eat</u> .				
⑥	私は <u>これが何なのか</u> 知っています。	I know <u>what this is</u> .				
⑦	私は <u>これが誰の本なのか</u> 知っています。	I know <u>whose book this is</u> .				
⑧	私は <u>今何時なのか</u> 知っています。	I know <u>what time it is</u> .				
⑨	私は <u>彼が誰なのか</u> 知っています。	I know <u>who he is</u> .				
⑩	私は <u>彼が何才なのか</u> 知っています。	I know <u>how old he is</u> .				

40	仮定法①②③	1日後、3日後、7日後、10日後、30日後に確認。					
		/	/	/	/	/	/

英語の列を隠して、日本語を英語にできるかチェックし、○×を書きましょう。×になったところは○になるまで確認しましょう。

I wish+主語+動詞の過去形は「〇〇が～であることを私は望む」という意味で、現実の反対を表します。

自然な日本語では「〇〇が～ならいいのになあ」と訳します。例) I wish I had a car. 「車を持っていたらいいのになあ」
be 動詞は主語に関係なく were を使います。例) I wish I were a teacher. 「私が先生だったらいいのになあ」

①	私が日本に <u>住んでいた</u> らいいのになあ。	I wish I <u>lived</u> in Japan.				
②	私が彼を <u>知っていた</u> らいいのになあ。	I wish I <u>knew</u> him.				
③	私が(1つの)家を <u>持っていた</u> らいいのになあ。	I wish I <u>had</u> a house.				
④	私が英語を <u>話すことができた</u> らいいのになあ。	I wish I <u>could speak</u> English.				
⑤	私が速く <u>走ることができた</u> らいいのになあ。	I wish I <u>could run</u> fast.				
⑥	私が上手に <u>泳ぐことができた</u> らいいのになあ。	I wish I <u>could swim</u> well.				
⑦	私が金持ち <u>だった</u> らいいのになあ。	I wish I <u>were</u> rich.				
⑧	私がひま <u>だった</u> らいいのになあ。	I wish I <u>were</u> free.				
⑨	私が(1人の)医者 <u>だった</u> らいいのになあ。	I wish I <u>were</u> a doctor.				
⑩	私が(1羽の)鳥 <u>だった</u> らいいのになあ。	I wish I <u>were</u> a bird.				

If+主語+動詞の過去形は「もし〇〇が～なら」という意味で、現実の反対を表します。

この文の後半部分には、could「～できるのに」や would「～でしょう」のような助動詞の過去形を使います。

例) If I were in Japan, I could meet you. 「もし私が日本にいるなら、私はあなたに会うことができるのに」

①	<u>もし</u> 私が日本に <u>住んでいた</u> ら、彼を <u>助けて</u> しょう。	If I <u>lived</u> in Japan, I <u>would help</u> him.				
②	<u>もし</u> 私が彼を <u>知っていた</u> ら、彼を <u>助けて</u> しょう。	If I <u>knew</u> him, I <u>would help</u> him.				
③	<u>もし</u> 私が家を <u>持っていた</u> ら、彼を <u>助けて</u> しょう。	If I <u>had</u> a house, I <u>would help</u> him.				
④	<u>もし</u> 私が英語を <u>話すことができた</u> ら、彼を <u>助けて</u> しょう。	If I <u>could speak</u> English, I <u>would help</u> him.				
⑤	<u>もし</u> 私が速く <u>走ることができた</u> ら、彼を <u>助けて</u> しょう。	If I <u>could run</u> fast, I <u>would help</u> him.				
⑥	<u>もし</u> 私が上手に <u>泳ぐことができた</u> ら、彼を <u>助けて</u> しょう。	If I <u>could swim</u> well, I <u>would help</u> him.				
⑦	<u>もし</u> 私が金持ち <u>だったら</u> 、彼を <u>助けることができるのに</u> 。	If I <u>were</u> rich, I <u>could help</u> him.				
⑧	<u>もし</u> 私がひま <u>だったら</u> 、彼を <u>助けることができるのに</u> 。	If I <u>were</u> free, I <u>could help</u> him.				
⑨	<u>もし</u> 私が医者 <u>だったら</u> 、彼を <u>助けることができるのに</u> 。	If I <u>were</u> a doctor, I <u>could help</u> him.				
⑩	<u>もし</u> 私が鳥 <u>だったら</u> 、彼を <u>助けることができるのに</u> 。	If I <u>were</u> a bird, I <u>could help</u> him.				

If+主語+動詞の現在形は「もし〇〇が～なら」という意味で、現実にあることを表します。

この文の後半部分には、can「～できる」や should「～するべきだ」のような助動詞の現在形を使います。

例) If he is in Japan, I can meet him. 「もし彼が日本にいるなら、私は彼に会うことができます」(現実是不明)

①	<u>もし</u> あなたが日本に <u>住んでいる</u> なら、彼を <u>助けるべきです</u> 。	If you <u>live</u> in Japan, you <u>should help</u> him.				
②	<u>もし</u> あなたが彼を <u>知っている</u> なら、彼を <u>助けるべきです</u> 。	If you <u>know</u> him, you <u>should help</u> him.				
③	<u>もし</u> あなたが家を <u>持っている</u> なら、彼を <u>助けるべきです</u> 。	If you <u>have</u> a house, you <u>should help</u> him.				
④	<u>もし</u> あなたが英語を <u>話せる</u> なら、彼を <u>助けるべきです</u> 。	If you <u>can speak</u> English, you <u>should help</u> him.				
⑤	<u>もし</u> あなたが速く <u>走れる</u> なら、彼を <u>助けるべきです</u> 。	If you <u>can run</u> fast, you <u>should help</u> him.				
⑥	<u>もし</u> あなたが上手に <u>泳げる</u> なら、彼を <u>助けるべきです</u> 。	If you <u>can swim</u> well, you <u>should help</u> him.				
⑦	<u>もし</u> あなたが金持ち <u>なら</u> 、彼を <u>助けることができます</u> 。	If you <u>are</u> rich, you <u>can help</u> him.				
⑧	<u>もし</u> あなたがひま <u>なら</u> 、彼を <u>助けることができます</u> 。	If you <u>are</u> free, you <u>can help</u> him.				
⑨	<u>もし</u> あなたが医者 <u>なら</u> 、彼を <u>助けることができます</u> 。	If you <u>are</u> a doctor, you <u>can help</u> him.				
⑩	<u>もし</u> あなたが先生 <u>なら</u> 、彼を <u>助けることができます</u> 。	If you <u>are</u> a teacher, you <u>can help</u> him.				

45	復習	意味確認をした日				英語確認をした日			
	不規則動詞①	/	/	/	/	/	/	/	/

- ① 発音と意味を思い浮かべながら、練習の列に1回ずつていねいに英語を書きましょう。
- ② 発音と意味を隠して、意味が分かるか確認しましょう。意味確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。
- ③ 英語、練習、発音を隠して、英語が分かるか確認しましょう。英語確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。×になった単語だけ、もう一度隠して確認し、正解したら×を○で囲みます。全てが○になったら完了です。
- ②と③は、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。5回目以降も確認できれば更に良いです◎

意味確認	英語	練習	発音	意味	英語確認	
	become		ビカム	なる		
	became		ビケイム	become 過		
	become		ビカム	become 過分		
	begin		ビギン	始める		
	began		ビギャン	begin 過		
	begun		ピガン	begin 過分		
	come		カム	来る		
	came		ケイム	come 過		
	come		カム	come 過分		
	choose		チューズ	選ぶ		
	chose		チョウズ	choose 過		
	chosen		チョウズン	choose 過分		
	do		ドゥー	する		
	did		デイド	do 過		
	done		ダン	do 過分		
	drink		ドリンク	飲む		
	drank		drank	drink 過		
	drunk		drank	drink 過分		
	eat		イト	食べる		
	ate		エイト	eat 過		
	eaten		イトン	eat 過分		
	fall		フォール	落ちる		
	fell		フェル	fall 過		
	fallen		フォールン	過分		
	give		ギヴ	与える		
	gave		ゲイヴ	give 過		
	given		ギヴン	give 過分		
	go		ゴウ	行く		
	went		ウェント	go 過		
	gone		ゴウン	go 過分		
	This car is used by him.		この車は彼によって使われます。			
	This car isn't used by him.		この車は彼によって使われません。			
	Is this car used by him?		この車は彼によって使われますか。			
	No, it isn't.		いいえ、それは使われません。			

46	復習	意味確認をした日				英語確認をした日			
	不規則動詞②	/	/	/	/	/	/	/	/

- ① 発音と意味を思い浮かべながら、練習の列に1回ずつていねいに英語を書きましょう。
- ② 発音と意味を隠して、意味が分かるか確認しましょう。意味確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。
- ③ 英語、練習、発音を隠して、英語が分かるか確認しましょう。英語確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。×になった単語だけ、もう一度隠して確認し、正解したら×を○で囲みます。全てが○になったら完了です。
- ②と③は、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。5回目以降も確認できれば更に良いです◎

意味確認	英語	練習	発音	意味	英語確認	
	grow		グロウ	成長する		
	grew		グルー	grow 過		
	grown		グロウン	grow 過分		
	know		ノウ	知っている		
	knew		ニュー	know 過		
	known		ノウン	know 過分		
	run		ラン	走る		
	ran		ラン	run 過		
	run		ラン	run 過分		
	see		シー	会う/見る		
	saw		ソー	see 過		
	seen		シーン	see 過分		
	sing		シング	歌う		
	sang		サング	sing 過		
	sung		サング	sing 過分		
	speak		スピーク	話す		
	spoke		スポーク	speak 過		
	spoken		スポウクン	speak 過分		
	steal		スティール	盗む		
	stole		ストウル	steal 過		
	stolen		ストウルン	steal 過分		
	swim		スウイム	泳ぐ		
	swam		スワム	swim 過		
	swum		スワム	swim 過分		
	take		テイク	とる/乗る		
	took		トゥック	take 過		
	taken		テインクン	take 過分		
	write		ライト	書く		
	wrote		ロウト	write 過		
	written		リトゥン	write 過分		
	She can study math.		彼女は数学を勉強できます。			
	She can't study math.		彼女は数学を勉強できません。			
	Can she study math?		彼女は数学を勉強できますか。			
	No, she can't.		いいえ、彼女はできません。			

67	New Horizon	意味確認をした日				英語確認をした日			
	Unit2①	/	/	/	/	/	/	/	/

- ① 発音と意味を思い浮かべながら、練習の列に1回ずつていねいに英語を書きましょう。
- ② 発音と意味を隠して、意味が分かるか確認しましょう。意味確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。
- ③ 英語、練習、発音を隠して、英語が分かるか確認しましょう。英語確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。×になった単語だけ、もう一度隠して確認し、正解したら×を○で囲みます。全てが○になったら完了です。
- ②と③は、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。5回目以降も確認できれば更に良いです◎

意味確認	英語	練習	発音	意味	英語確認
	period		ピリオド	時代	
	century		センチュリ	世紀	
	class		クラス	授業	
	poem		ポウエム	詩	
	poet		ポウエット	詩人	
	sentence		センテンス	文	
	line		ライン	行	
	syllable		スィラブル	音節	
	rhythm		リズム	リズム	
	image		イメージ	イメージ	
	website		ウェブサイト	ウェブサイト	
	pop culture		ポップカルチャ	大衆文化	
	first		ファースト	1番目の	
	second		セカンド	2番目の	
	third		サード	3番目の	
	fourth		フォース	4番目の	
	fifth		フィフス	5番目の	
	sixth		シックス	6番目の	
	seventh		セヴンス	7番目の	
	eighth		エイス	8番目の	
	ninth		ナインス	9番目の	
	tenth		テンス	10番目の	
	eleventh		イレヴンス	11番目の	
	twelfth		トゥウェルフス	12番目の	
	thirteenth		サーティーンズ	13番目の	
	fourteenth		フォーティーンズ	14番目の	
	fifteenth		フィフティーンズ	15番目の	
	twentieth		トゥウェンティス	20番目の	
	twenty-first		トゥウェンティファースト	21番目の	
	twenty-fifth		トゥウェンティフィフス	25番目の	
	He has lived in Japan for 5 years.		彼は5年間ずっと日本に住んでいます。		
	He hasn't lived in Japan for 5 years.		彼は5年間ずっと日本に住んでいません。		
	Has he lived in Japan for 5 years?		彼は5年間ずっと日本に住んでいますか。		
	No, he hasn't.		いいえ、彼はずっと住んでいません。		

68	New Horizon	意味確認をした日				英語確認をした日			
	Unit2②	/	/	/	/	/	/	/	/

- ① 発音と意味を思い浮かべながら、練習の列に1回ずつていねいに英語を書きましょう。
- ② 発音と意味を隠して、意味が分かるか確認しましょう。意味確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。
- ③ 英語、練習、発音を隠して、英語が分かるか確認しましょう。英語確認の列に、正解なら○を、不正解なら×を書きます。×になった単語だけ、もう一度隠して確認し、正解したら×を○で囲みます。全てが○になったら完了です。
- ②と③は、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。5回目以降も確認できれば更に良いです◎

意味確認	英語	練習	発音	意味	英語確認
	sleep		スリープ	眠る	
	slept		スレプト	sleep 過 過分	
	include		インクルード	含む	
	rhyme		ライム	韻を踏む	
	feel free to ~		フィール フリー トゥ	自由に~する	
	may ~		メイ	~かもしれない	
	strict		ストリクト	厳しい	
	seasonal		シーズナル	季節の	
	elementary		エレメンタリ	初級の	
	curious		キュリアス	好奇心旺盛の	
	a few		ア フュー	(数が)少しの	
	a little		ア リトル	(量が)少しの	
	most		モウスト	ほとんどの	
	less		レス	より少ない	
	more		モア	もっと	
	quite		クワイト	かなり	
	just		ジャスト	ちょうど	
	already		オールデイ	すでに	
	yet		イェット	もう/まだ	
	actually		アクチュアリ	実は	
	since ~		スインス	~以来	
	for ~		フォー	~間	
	not always ~		ノ オールウェイズ	必ずしも~ない	
	not only ~		ノ オウンリ	~だけでなく	
	but also ~		オールソウ	~も	
	too		トゥ	~も	
	either		イーザ	~も(ない)	
	outside ~		アウトサイド	~の外の	
	on the other hand		オン ズィ アザー ハンド	一方	
	how long		ハウ ロング	どの位の期間	
	He has already eaten lunch.		彼はすでに昼食を食べてしまいました。		
	He hasn't eaten lunch yet.		彼はまだ昼食を食べていません。		
	Has he eaten lunch yet?		彼はもう昼食を食べてしまいましたか。		
	No, he hasn't.		いいえ、彼は食べていません。		

19	現在完了継続①	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit2	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

have(has)+過去分詞形は「ずっと~している」という意味もあり、for~(~間)や since~(~から)が文末につきます。

例) They have lived in Japan for 5 years. 「彼らは日本に5年間ずっと住んでいます」

例) She has lived in Japan since last year. 「彼女は日本に昨年からずっと住んでいます」

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	They have studied English for 3 years. 彼らは英語を3年間ずっと勉強しています。	racket	ラケット
②	He has studied English since last year. 彼は英語を昨年からずっと勉強しています。	car	車
③	We have worked in Japan for 5 months. 私達は日本で5か月間ずっと働いています。	father	父
④	She has worked in Japan since last month. 彼女は日本で先月からずっと働いています。	last	前の
⑤	I have spoken Japanese for 6 weeks. 私は日本語を6週間ずっと話しています。	year	年
⑥	My mother has spoken Japanese since 2020. 私の母は日本語を2020年からずっと話しています。	month	月
		week	週
		studied	studyの過分
		worked	workの過分
		used	useの過分
		wanted	wantの過分
		spoken	speakの過分

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①私は ③このラケットを ④昨年から ②ずっと使っています。 I have used this racket since last year.
②	①彼女は ③このラケットを ④昨年から ②ずっと使っています。 She has used this racket since last year.
③	①私達は ③日本に ④7か月間 ②ずっと住んでいます。 We have lived in Japan for 7 months.
④	①彼は ③日本に ④7か月間 ②ずっと住んでいます。 He has lived in Japan for 7 months.
⑤	①彼らは ③英語を ③先月から ②ずっと話しています。 They have spoken English since last month.
⑥	①花子は ③英語を ③先月から ②ずっと話しています。 Hanako has spoken English since last month.
⑦	①あなたは ③この車を ④2年間 ②ずっと欲しがっています。 You have wanted this car for 2 years.
⑧	①私の父は ③この車を ④2年間 ②ずっと欲しがっています。 My father has wanted this car for 2 years.
⑨	①私は ③東京で ④先週から ②ずっと働いています。 I have worked in Tokyo since last week.
⑩	①けんは ③東京で ④先週から ②ずっと働いています。 Ken has worked in Tokyo since last week.

20	現在完了継続②	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit2	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

have+過去分詞形の have に not をつけると否定文に、Have を文頭に置くと疑問文になります。

例) They haven't lived in Japan for 5 years. 「彼らは日本に5年間ずっと住んでいません」

例) Has she lived in Japan since last year? → Yes, she has. / No, she hasn't.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	They have used this desk since 1973. 彼らはこの机を 1973 年 からずっと使っています。	desk	机
②	They haven't used this desk since 1973. 彼らはこの机を 1973 年 からずっと使っていません。	math	数学
③	Have they used this desk since 1973? 彼らはこの机を 1973 年 からずっと使っていますか。	Japanese	日本語
④	He has studied math for 10 years. 彼は数学を 10 年間 ずっと勉強しています。	America	アメリカ
⑤	He hasn't studied math for 10 years. 彼は数学を 10 年間 ずっと勉強していません。	last	前の
⑥	Has he studied math for 10 years? 彼は数学を 10 年間 ずっと勉強していますか。	year	年
		month	月
		week	週
		used	use の過分
		studied	study の過分
		lived	live の過分
		spoken	speak の過分

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①彼らは ③アメリカに ④先月から ②ずっと住んでいます。 They have lived in America since last month.
②	①彼らは ③アメリカに ④先月から ②ずっと住んでいません。 They haven't lived in America since last month.
③	②彼らは ④アメリカに ⑤先月から ③ずっと住んで ①いますか。 Have they lived in America since last month?
④	(③の疑問文に「はい」と答える。) Yes, they have.
⑤	(③の疑問文に「いいえ」と答える。) No, they haven't.
⑥	①彼女は ③日本語を ④3週間 ②ずっと話しています。 She has spoken Japanese for 3 weeks.
⑦	①彼女は ③日本語を ④3週間 ②ずっと話していません。 She hasn't spoken Japanese for 3 weeks.
⑧	②彼女は ④日本語を ⑤3週間 ③ずっと話して ①いますか。 Has she spoken Japanese for 3 weeks?
⑨	(⑧の疑問文に「はい」と答える。) Yes, she has.
⑩	(⑧の疑問文に「いいえ」と答える。) No, she hasn't.

23	to 不定詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit3	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

[It is~(for+目的語)+to...]で「(目的語にとって)…することは~だ」という意味です。目的語が見つからない場合もあります。

例) It is easy for me to speak English. 「私にとって英語を話すことは簡単です」

want/ask/tell+目的語+to...で「目的語に…するように望む/頼む/言う」という意味です。例) I want you to study.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	It is interesting to read a book. 本を読むことはおもしろいです。	read	読む
②	It is interesting for me to read a book. 私にとって本を読むことはおもしろいです。	swim	泳ぐ
③	It is difficult for us to swim. 私達にとって泳ぐことは難しいです。	practice	練習する
④	I want him to speak Japanese. 私は彼に日本語を話すように望みます。	write	書く
⑤	I asked him to speak Japanese. 私は彼に日本語を話すように頼みました。	told	tell の過去形
⑥	I told him to speak Japanese. 私は彼に日本語を話すように言いました。	interesting	おもしろい
		difficult	難しい
		easy	簡単な
		us	私達に
		him	彼に
		her	彼女に
		them	彼らに

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①(それは) ④数学を勉強することは ③難しい ②です。 It is difficult to study math.
②	①(それは) ⑤数学を勉強することは ④私にとって ③難しい ②です。 It is difficult for me to study math.
③	①(それは) ④ピアノを演奏することは ③簡単 ②です。 It is easy to play the piano.
④	①(それは) ⑤ピアノを演奏することは ④彼にとって ③簡単 ②です。 It is easy for him to play the piano.
⑤	①私は ③彼らに ④テニスを練習するように ②望みます。 I want them to practice tennis.
⑥	①私は ③彼らに ④テニスを練習するように ②頼みました。 I asked them to practice tennis.
⑦	①私は ③彼らに ④テニスを練習するように ②言いました。 I told them to practice tennis.
⑧	①私は ③彼女に ④英語を書くように ②望みます。 I want her to write English.
⑨	①私は ③彼女に ④英語を書くように ②頼みました。 I asked her to write English.
⑩	①私は ③彼女に ④英語を書くように ②言いました。 I told her to write English.

24	原形不定詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit3	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

let+目的語+動詞の原形で「目的語に～させる(許可)」という意味です。例) I let him play soccer.

make+目的語+動詞の原形で「目的語に～させる(強制)」という意味です。例) I made him study math.

help+目的語+動詞の原形で「目的語が～するのを手伝う」という意味です。例) I helped him make lunch.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	I let them drink milk. 私は彼らに牛乳を飲ませました。(飲みたがっているのを許可した)	read	読む
②	I let them use the desk. 私は彼らにその机を使わせました。(使いたがっているのを許可した)	write	書く
③	I made them clean the room. 私は彼らにその部屋を掃除させました。(掃除したくないのを命令した)	swim	泳ぐ
④	I made them write English. 私は彼らに英語を書かせました。(書きたくないのを命令した)	run	走る
⑤	I helped them live in Japan. 私は彼らが日本に住むのを手伝いました。	walk	歩く
⑥	I helped them speak English. 私は彼らが英語を話すのを手伝いました。	work	働く
		carry	運ぶ
		teach	教える
		wash	洗う
		clean	掃除する
		drink	飲む
		eat	食べる

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①私は ③彼に ④泳ぐのを ②させました。(泳ぎたがっているのを許可した) I let him swim.
②	①私は ③彼に ④(1冊の)本を読むのを ②させました。(読みたがっているのを許可した) I let him read a book.
③	①私は ③彼に ④ピアノを演奏するのを ②させました。(演奏したがっているのを許可した) I let him play the piano.
④	①私は ③彼に ④走るのを ②させました。(走りたくないのを命令した) I made him run.
⑤	①私は ③彼に ④働くのを ②させました。(働きたくないのを命令した) I made him work.
⑥	①私は ③彼に ④その車を洗うのを ②させました。(洗いたくないのを命令した) I made him wash the car.
⑦	①私は ③彼が ④歩くのを ②手伝いました。 I helped him walk.
⑧	①私は ③彼が ④食べるのを ②手伝いました。 I helped him eat.
⑨	①私は ③彼が ④日本語を教えるのを ②手伝いました。 I helped him teach Japanese.
⑩	①私は ③彼が ④その机を運ぶのを ②手伝いました。 I helped him carry the desk.

26	現在分詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit4	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

動詞にingをつけた形を現在分詞形といい、**名詞+現在分詞形**で「~している〇〇」という意味です。

例) I know the boy studying math. 「私は数学を勉強しているその男の子を知っています。」

英文を作る時は、まず**名詞+現在分詞形**の部分をAと置いて考えましょう。例) 私は Aを知っています。→ I know A.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	The girl watching TV is Hanako. テレビを見ているその女の子は花子です。	boy	男の子
②	Hanako is the girl watching TV. 花子はテレビを見ているその女の子です。	girl	女の子
③	I know the girl watching TV. 私はテレビを見ているその女の子を知っています。	student	学生
④	The student playing the piano is Ken. ピアノを演奏しているその学生はケンです。	sister	妹
⑤	Ken is the student playing the piano. ケンはピアノを演奏しているその学生です。	English	英語
⑥	I know the student playing the piano. 私はピアノを演奏しているその学生を知っています。	Japanese	日本語
		know	知っている
		watch	見る
		play	演奏する
		speak	話す
		write	書く
		who	誰

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①英語を話しているその男の子は ③海斗 ②です。 The boy speaking English is Kaito.
②	①海斗は ③英語を話しているその男の子 ②です。 Kaito is the boy speaking English.
③	①私は ③英語を話しているその男の子を ②知っています。 I know the boy speaking English.
④	②あなたは ④英語を話しているその男の子を ③知っています ①か。 Do you know the boy speaking English?
⑤	③英語を話しているその男の子は ①誰 ②ですか。 Who is the boy speaking English?
⑥	①日本語を書いているその女の子は ③私の妹 ②です。 The girl writing Japanese is my sister.
⑦	①私の妹は ③日本語を書いているその女の子 ②です。 My sister is the girl writing Japanese.
⑧	①私は ③日本語を書いているその女の子を ②知っています。 I know the girl writing Japanese.
⑨	②あなたは ④日本語を書いているその女の子を ③知っています ①か。 Do you know the girl writing Japanese?
⑩	③日本語を書いているその女の子は ①誰 ②ですか。 Who is the girl writing Japanese?

27	過去分詞	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit4	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

名詞+過去分詞形で「~された〇〇」という意味です。

例) This is the letter written by him. 「これは彼によって書かれた手紙です。」

英文を作る時は、まず名詞+過去分詞形の部分をAと置いて考えましょう。例) これはAです。→ This is A.

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	This is a car made in Japan. これは日本で作られた車です。	car	車
②	A car made in Japan is good. 日本で作られた車は良いです。	racket	ラケット
③	I want a car made in Japan. 私は日本で作られた車がほしいです。	book	本
④	This is a racket used by him. これは彼によって使われたラケットです。	bag	かばん
⑤	A racket used by him is expensive. 彼によって使われたラケットは高価です。	used	使われた
⑥	I want a racket used by him. 私は彼によって使われたラケットがほしいです。	made	作られた
		written	書かれた
		expensive	高価な
		difficult	難しい
		by her	彼女によって
		in English	英語で
		where	どこ

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①英語で書かれたその本は ③難しい ②です。 The book written in English is difficult.
②	①これが ③英語で書かれたその本 ②です。 This is the book written in English.
③	①私は ③英語で書かれたその本が ②好きです。 I like the book written in English.
④	②あなたは ④英語で書かれたその本が ③好きです ①か。 Do you like the book written in English?
⑤	③英語で書かれたその本は ①どこ ②ですか。 Where is the book written in English?
⑥	①彼女によって作られたそのかばんは ③高価 ②です。 The bag made by her is expensive.
⑦	①これが ③彼女によって作られたそのかばん ②です。 This is the bag made by her.
⑧	①私は ③彼女によって作られたそのかばんが ②ほしいです。 I want the bag made by her.
⑨	②あなたは ④彼女によって作られたそのかばんが ③ほしいです ①か。 Do you want the bag made by her?
⑩	③彼女によって作られたそのかばんは ①どこ ②ですか。 Where is the bag made by her?

32	仮定法①	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit6	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

I wish+主語+動詞の過去形は「〇〇が～であることを私は望む」という意味で、現実の反対を表します。自然な日本語では「〇〇が～ならいいのになあ」と訳します。例) I wish I had a car. 「車を持っていたらいいのになあ」
be 動詞は主語に関係なく were を使います。例) I wish I were a teacher. 「私が先生だったらいいのになあ」

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	I wish I had a racket. 私がラケットを持っていたらいいのになあ。	student	学生
②	I wish I knew him. 私が彼を知っていたらいいのになあ。	doctor	医者
③	I wish I could speak English. 私が英語を話すことができたらいいいのになあ。	swim	泳ぐ
④	I wish I could run fast. 私が速く走ることができたらいいいのになあ。	sing	歌う
⑤	I wish I were rich. 私が金持ちだったらいいのになあ。	had	have の過去形
⑥	I wish I were a bird. 私が鳥だったらいいのになあ。	knew	know の過去形
		could	can の過去形
		rich	金持ちの
		free	ひまな
		famous	有名な
		fast	速く
		well	上手に

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①私は ③私が(1つの)家を持つことを ②望みます。(私が家を持っていたらいいのになあ) I wish I had a house.
②	①私は ③私が日本に住むことを ②望みます。(私が日本に住んでいたらいいいのになあ) I wish I lived in Japan.
③	①私は ③私が彼の家を知っていることを ②望みます。(私が彼の家を知っていたらいいのになあ) I wish I knew his house.
④	①私は ③私が速く泳ぐことができることを ②望みます。(私が速く泳ぐことができたらいいいのになあ) I wish I could swim fast.
⑤	①私は ③私が日本語を書くことができることを ②望みます。(私が日本語を書くことができたらいいいのになあ) I wish I could write Japanese.
⑥	①私は ③私が上手に歌うことができることを ②望みます。(私が上手に歌うことができたらいいいのになあ) I wish I could sing well.
⑦	①私は ③私がひまであることを ②望みます。(私がひまだったらいいのになあ) I wish I were free.
⑧	①私は ③私が有名であることを ②望みます。(私が有名だったらいいのになあ) I wish I were famous.
⑨	①私は ③私が(1人の)医者であることを ②望みます。(私が医者だったらいいのになあ) I wish I were a doctor.
⑩	①私は ③私が(1人の)学生であることを ②望みます。(私が学生だったらいいのになあ) I wish I were a student.

33	仮定法②	New Horizon	解説と間違えた問題の見直しをした日				点
		3年 Unit6	/	/	/	/	

解説をよく読んでから、問題を解きましょう。(単語は見てもいいです。) 間違えた問題は、一文全部を書いて覚えましょう。解説と間違えた問題の見直しを、1日後、3日後、7日後にも繰り返し、合計4回確認します。

[If+主語+動詞の過去形]は「もし〇〇が~なら」という意味で、現実の反対を表します。

この文の後半部分には、could「~できるのに」や would「~でしょう」のような助動詞の過去形を使います。

例) If I were in Japan, I could meet you. 「もし私が日本にいるなら、私はあなたに会うことができるのに」

日本語にしましょう。(5点×6問=30点)

①	If I had a racket, I could play tennis. もし私がラケットを持っているなら、私はテニスをすることができるのに。	money	お金
②	If I knew him, I would meet him. もし私が彼を知っているなら、私は彼に会うでしょう。	singer	歌手
③	If I could speak English, I would visit America. もし私が英語を話すことができるなら、私はアメリカを訪れるでしょう。	the sea	海
④	If I could run fast, I would join the game. もし私が速く走ることができるなら、私はその試合に参加するでしょう。	channel	チャンネル
⑤	If I were rich, I could buy this car. もし私が金持ちであるなら、私はこの車を買うことができるのに。	save	節約する
⑥	If I were a bird, I would fly to Japan. もし私が鳥であるなら、私は日本まで飛んでいくでしょう。	be	なる
		help	助ける
		start	始める
		meet	会う
		fly	飛んでいく
		here	ここで
		hard	熱心に

英語にしましょう(難しい場合は、ヒントの語順を参考にしましょう)。(7点×10問=70点)

①	①もし私が(1つの)家を持っているなら、②私は ④お金を ③節約することができるのに。(現実には持っていない) If I had a house, I could save money.
②	①もし私が日本に住んでいるなら、②私は ④彼女に ③会うでしょう。(現実には住んでいない) If I lived in Japan, I would meet her.
③	①もし私が彼の家を知っているなら、②私は ④彼を ③訪れることができるのに。(現実には知らない) If I knew his house, I could visit him.
④	①もし私が速く泳ぐことができるなら、②私は ④海に ③行くでしょう。(現実には速く泳げない) If I could swim fast, I would go to the sea.
⑤	①もし私が日本語を書くことができるなら、②私は ④ここで ③働くでしょう。(現実には日本語を書けない) If I could write Japanese, I would work here.
⑥	①もし私が上手に歌うことができるなら、②私は ④(1人の)歌手に ③なるでしょう。(現実には上手に歌えない) If I could sing well, I would be a singer.
⑦	①もし私がひまであるなら、②私は ④英語を ③勉強することができるのに。(現実にはひまではない) If I were free, I could study English.
⑧	①もし私が有名であるなら、②私は ④(1つの)Youtubeチャンネルを ③始めるでしょう。(現実には有名ではない) If I were famous, I would start a Youtube channel.
⑨	①もし私が(1人の)医者であるなら、②私は ④彼を ③助けることができるのに。(現実には医者ではない) If I were a doctor, I could help him.
⑩	①もし私が(1人の)学生であるなら、②私は ④熱心に ③勉強するでしょう。(現実には学生ではない) If I were a student, I would study hard.

